



注意！ 自治体や民間企業等を装った「偽サイト」に気を付けて！

全国的に自治体や民間企業等を装った「偽サイト」が複数確認されています。偽サイトの中には、正規サイトと区別が付かないほど精巧なものが存在し、URLやドメイン以外では見分けることができないものがあります。

偽サイトには、氏名、住所クレジットカード情報等の個人情報を入力させてだまし取ったり、ウイルスに感染せるものもあります。定額給付金等の申請をオンラインで行う際は、特に注意が必要です。

自治体や民間企業等を装った「偽サイト」の特徴

- トップドメイン（ドメインの末尾）が、「.jp」ではなく、「.tk」「.ga」「.nl」「.gq」「.cf」など海外で使用されているものが多い。
例）URL：<http://www.●●●●.●●●●.tk>
- 正規サイトと同じレイアウトや記載内容であるため、見分けが付かない。
- 自治体等の公的機関を始め、報道機関、大学及び民間企業等、信頼できるサイトを装っている。

対策



- 「.jp」ドメイン以外のトップドメインに注意
「.tk」「.ga」「.nl」「.gq」「.cf」がトップドメインのサイトは特に注意しましょう。
- メール等にURLが記載されている場合
メールやSMSに記載されたリンクを不用意にクリックしないようにしましょう。
メールで表示されたURLが正規サイトの場合でも、実際には正規サイトを精巧に模した偽サイトの場合もあります。
- ウイルス対策ソフトを導入
ウイルス対策ソフトによっては、偽サイト等をブロックする機能が搭載されているものがあります。ウイルス対策ソフトによってブロックされると、パソコンは偽サイトに接続できなくなり、被害を防止してくれます。

被害に関する相談は「サイバー犯罪情報・被害相談専用電話」又は最寄りの警察署へ

▼サイバー犯罪情報・被害相談専用電話▼

080-2350-0001（平日午前8時30分から午後5時15分まで）